

母校のいま

中学卒業生数 4,183名
高校卒業生数 14,259名

在校生数 中学 171名
高校 1,274名

教職員数 129名
※2019.5.1現在

発行人：常翔啓光学園高等学校
校友会 啓聖会

〒573-1197 大阪府方市禁野本町1丁目13-21
TEL 072-848-0521 FAX 072-848-2969

ホームページを随時内容更新中!
HP <http://www.am-kg.jp>

LINE@ 同窓会 LINE公式アカウント
@cui2214xで検索!

Twitter @keiko-dousoukai



常翔啓光

Alma Mater

2019年
8月26日
第35号



※常翔啓光学園校友会 啓聖会納涼会&第57期生第1回同窓会の様子

一年間のご報告

卒業生の皆様、平素は校友会啓聖会の運営にご理解ご協力賜りました事、卒業生14,000人を代表し厚く御礼申し上げます。この一年卒業生の皆様におかれましてはどの様にお過ごしになりましたでしょうか。私達啓聖会では、昨年に続き三月に卒業した卒業生の第一回目の同窓会を納涼会と共にリーガロイヤルホテル光琳の間にて開催致しました。御来賓の皆様はじめ毎回300人近い卒業生と教職員の皆様にお越し頂いて一大事業となりました。またご参加されていない方は是非来年はご参加くださいませ。

また、毎年学校で行っている成人式も音楽部OB会様、後援会様をはじめ皆様のお力添えで毎年卒業生の半分近くが参加し順調に開催しております。今年度の試みとして啓光祭にて新たに啓聖会でも活動致します。卒業生の皆様と軽食を取りながら想い出話に花が咲けば幸いに思います。今年も会報にて一年間の予定表を発表してきます。毎年活動盛んになる啓聖会に是非一度ご参加くださいませ。

2019年 常翔啓光学園・啓聖会によせて

啓聖会会員の皆さま、お元気にお過ごしでしょうか。常翔啓光学園中学校・高等学校は開校62年を迎えて、生徒は勿論のこと、教職員一同ますます元気に学校を盛り立てております。これも啓聖会会員の皆さま、常翔啓光学園中学校・高等学校の後援会会員の皆さま、さらにはOB教職員の皆さまのお力添えによるものと心から感謝いたしております。

ある大阪工業大学や摂南大学からもお祝いに駆けつけていただきました。特に摂南大学のチアリーダースが、冒頭から盛り上げていただきました。啓聖会会員の皆さまにはこれからも、毎年この時期に新卒業生の第1回同窓会兼納涼会ということでお知りおきいただき、同窓生の皆さまお誘いあわせでご来場いただきたいと思っております。啓聖会のホームページと来年度から常翔啓光学園・高のホームページにご案内いたしますので、よろしくお願いたします。

啓聖会内濱会長とご相談して、56期生卒業生から卒業後できるだけ早い時期に第1回同窓会を企画しようとお話し合い、中之島のリーガロイヤルホテルで開催することになりました。それまでの同窓会といえは、オールボーイが50名ほど集まって納涼会をしていたのが定例でありましたが、今年も57期生のために6月23日(日)に開催したところ新卒業生が210名も集まってくれて、それは盛大な同窓会になりました。そして年配のOBもたくさん来られ、教職員も合わせると300名を超える会となりました。なんと素晴らしいことではありませんか。

また、皆さまにお願いがございます。母校常翔啓光学園中学校・高等学校は、新しい教育改革を推し進めるためには膨大な資金が必要となり、今年度から始まる学園創立100周年記念募金に何卒ご協力のほどお願いいたします。なお、学園創立100周年記念募金の趣意書は、後日、改めてご案内させていただきます。私は、グラウンドを人工芝にし、生徒たちが安心して体育授業や部活動に、また体育祭などの学校行事に参加できる環境を整えたいと考えています。

56期生の皆様へ

2020年1月13日(月・祝) 成人の集いについて

詳細は未定ですが、校友会、後援会、在校生で協力し、新成人になる常翔啓光学園の卒業生の門出をお祝いしたいと思います。校友会ホームページ上にて詳細は連絡いたしますので、必ずご覧ください。



●成人式をお手伝いいただける卒業生の方はFAXにて校友会までご連絡ください。【FAX】072-848-2969

陸上部

前回の総会では、ホテルアゴラ守口にて、津野先生退職お祝いの会を盛大に行いました。多くのOBOGにご出席を賜り、この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

今年度も陸上競技部OBOG総会を開催させて頂く予定です。日程につきましては、改めて、各OBOGに連絡させて頂きませんが、前回の総会にやむなく参加出来なかったOBOGも多くおられると思います。今回の総会においても、是非、津野先生には参加していただき、交流を深めたいと考えています。

また、我々OBOGは、引き続き、現役員への支援を最大の目的として、活動を続けてまいります。OBOG会に対して、今以上のご支援、ご理解を、どうか、宜しくお願い申し上げます。

常翔啓光学園陸上競技部OB OG会会長 濱田 和男

ラグビー部

ラグビー部OB会からのご報告です。今年度より、中学顧問に岩井一馬先生、招聘指導者に松永コーチに赴任していただきました。新入部員は、たくさん入部してくれましたので単独チームとして就任することができました。スタッフもメンバーもリフレッシュし、新しい啓中ラグビーを築き上げたいと思っております。

高校ラグビー部は、現在1年生と2年生の部員のみで13名になり、現在も一人でも多くの入部を求めて勧誘活動を続けています。現在、牧野、枚方、北かわち卓が丘、枚方津田、長尾と一緒に合同チームを結成し、今期は互いに切磋琢磨しながら頑張っています。

たくさんのご支援をいただいております、OBの皆様を初め応援して下さる皆様に元気なロイヤルブルーが走り回る姿をご覧いただけるように精進してまいります。これからも、常翔啓光学園ラグビー部をよろしくお願いたします。



常翔学園校友会 2019年度 総会・全国支部交歓会

常翔学園校友会2019年度総会・全国支部交歓会が石川県金沢市にて開催されました。
2019年7月6日(土)



2019年度 啓聖会の行事予定

2019年11月9日
納会 寺町船市

2020年1月13日
成人の集い

2020年6月28日
納涼会&58期生第一回同窓会

※詳しくは、決定次第ホームページにて案内します。

水泳部

水泳部は七年程前からOB達が年一回集まり、吉本先生と昔の思い出話を華を咲かせています。昨年は吉本先生が退職ということで京阪ホテルで盛大に会を開きました。吉本先生は非常勤講師として今年も残られますが今年が本当の最後なので今年のOB会はより多くの方に参加していただきたいと思っています。会報を見ていただいで参加したいなと思われた方はFacebookの啓泳会のページにメッセージ下さい。よろしくお

平成30年度啓泳会総会 吉本先生 おつかれさま もうチョイ



50mプールが新校舎へと変わり、部員は各自のスイミングスクールで練習という形に変わり人数も少なくなりましたが、今年はOBのご子息が入部し水泳部の火を消さずに頑張ってくれております。啓泳会としましては現役生達に色々な支援をしたいと思っております。

ワンダーフォーゲル部

常翔啓光学園の第1期生（啓光47期生）として卒業したのは10年前。月日の早さに驚かされます。当時は、まだまだ日本でスポーツクライミングが注目されていなかったため、毎年部員獲得に奔走し、5人も入部すれば豊作といわれた時代でした。

しかし、2年前にクライミングウォールが校内に完成し、東京オリンピック正式種目選ばれたことから空前の大ブーム。現在は、総部員数60人越えの大部隊です。今年は高校生だけで30名の入部がありました。

卒業して10年、たくさんの後輩ができました。人の数だけ人生がある中、常翔啓光学園に入学し、ワンダーフォーゲル部に入部、という糸に手繰り寄せられ、世代を越えた縁に結ばれた仲間の輪は今年で57年目。紆余曲折あるでしょうが、これからも諸先輩より続く仲間の輪が紡がれていけるように、OBの1人として微力ながら携わってまいります。

ワンダーフォーゲル部OB・OG会副会長
谷本 龍信 (47期生)



令和の啓聖会納涼会



令和初めての納涼会が6月23日(日)17時から中之島のリーガロイヤルホテル大阪にて開催されました。会場の丸テーブルには「音楽部」の立札が掲げられており、10名席がセットされていました。「4名の出席で寂しい」と思いきや、57期の3名が合流してくださいました。半世紀の年代差にも関わらず、「音楽」という共通話題で楽しいひと時を過ごすことができました。次は8月31日(土)啓光祭に合わせて学校にて音楽部OB会を企画しています。OBの皆さん、顔をみせてくださ〜い！ 第5期 河辺員臣

京都支部からのご報告

京都支部を立ち上げてから月日が経過してはおりますが、設立総会以降、支部としては大きな活動ができず申し訳ありません。しかしながら、交流する機会は幾度かあり、まずは拠り所があることが大切だとのこと意見をいただくこともあり、ありがたく感じています。常翔啓光学園卒業生の皆さまと、啓光学園時代の卒業生の私達とが、より多く交流の場を持つことにより同窓会を盛り上げて、これからも母校を支えて参りたいと思っておりますので、京都支部へのご支援とご協力につきましても、改めまして紙面をお借りしてお願いを申し上げます。

常翔啓光学園／啓光学園 音楽部OB会開催

拝啓 蒸し暑い日が続いていますが、皆さまお元気にお過ごしでしょうか。このお便りは、かつて常翔啓光学園あるいは啓光学園にて音楽部に所属、活躍？しておられたOBの方々に発信しています。学校卒業生の方々は啓聖会に所属することができ、組織の中に音楽部OB会が組み込まれております。本年3月の卒業生は第57期になるということですが、半世紀以上にわたる年代

音楽部

のOBが一同に会して集まってみようという企画です。下記のとおり開催しますので、多くの方の出席をお願いいたします。 敬具
日時：2019年8月31日(土) 15:00~17:00
場所：常翔啓光学園7F会議室
議題：音楽部OB会の活動について等
なお、終了後18:00~枚方市(現在開催場所模索中)にて懇親会を開催します。こちらにも皆さんご参加ください。会費は5,000円/人です。

校友会からの在校生支援金について。

毎年啓聖会では各クラブOB会を通して、各当該クラブに支援金をだしています。今年は8月31日が締め切りです。各クラブOB会までぜひご連絡お願いいたします。なお、OB会のないクラブについては、顧問の先生を通して啓聖会までご連絡お願いいたします。

決算報告

2018年度決算 自2018年4月1日 至2019年3月31日

■収入の部

収入科目	予算	決算	増減	備考
前年度繰越金	7,617,785	7,617,785	0	
会費	0	410,000	410,000	同窓会等会費
学園教育振興会援助金	4,720,000	4,620,000	-100,000	56期生会費(462名)
雑収入	100,000	0	-100,000	御祝儀等
受取利息	0	70	70	預金利息
総計	12,437,785	12,647,855	210,070	

■支出の部

支出科目	予算	決算	増減	備考
印刷費	600,000	1,003,499	403,499	会報印刷 成人式案内
通信費	400,000	467,920	67,920	会報発送・ホームページ費用
活動費	1,000,000	1,437,742	437,742	成人式等
事務費	100,000	16,308	-83,692	
総会費	0	298,000	298,000	
在校生支援金	1,000,000	848,653	-151,347	クラブ寄付等
56期生同窓会支援金	1,400,000	1,623,236	223,236	60周年記念事業費
未払金支払	0	24,000	24,000	
予備費	20,000	0	-20,000	
次年度繰越金	7,917,785	6,928,497	-989,288	
総計	12,437,785	12,647,855	210,070	

2019年度予算案 自2019年4月1日 至2020年3月31日

■収入の部

収入科目	予算
前年度繰越金	6,928,497
学園教育振興会援助金	4,120,000
雑収入	100,000
総計	11,148,497

■支出の部

支出科目	予算
印刷費	700,000
通信費	400,000
活動費	700,000
在校生支援金	700,000
57期生同窓会支援金	1,600,000
予備費	7,048,497
総計	11,148,497

2018年度進路結果報告

常翔啓光学園中学校・高等学校 進路指導部長 北田 広明

2018年度 大学等合格状況

(5月20日現在)

国公立	合計	8私大	合計
京都教育	1	関西	40
京都工芸繊維	1	関西学院	7
大阪教育	1	同志社	8
神戸	1	立命館	21
奈良女子	2	小計	76
和歌山	1	京都産業	46
室蘭工業	1	近畿	46
秋田	1	甲南	4
信州	1	龍谷	64
静岡	1	小計	160
島根	1	8私大合計	236
山口	1		
高知	2	学園内大	合計
九州工業	1	大阪工業	86
滋賀県立	1	摂南	149
大阪市立	1	広島国際	75
大阪府立	2	小計	310
神戸市外国語	1		
兵庫県立	3	ほか私大	合計
奈良県立	3	成安造形	1
釧路公立	1	大谷	13
名寄市立	2	京都外国語	4
岩手県立	1	京都先端科学	1
国際教養	1	京都看護	2
会津	1	京都光華女子	5
前橋工科	1	京都女子	1
金沢美術工芸	1	京都精華	1
福井県立	1	京都造形芸術	6
北九州市立	1	京都橋	4
宮崎公立	1	京都ノートルダム女子	2
小計	38	京都文教	2
		その他私立大学	241
防衛大学校	15		
防衛医科大学校	0		

昨年度に引き続き、進路指導部を担当させていただいております。よろしくお願いたします。2019年3月の卒業生は、458名(昨年度は471名)でした。今年度も、高校の各学年で生徒数が400名を超え、中学校と高校を併せて総生徒数1482名となり、ここ数年、毎年1500名規模の学校として推移し、大阪府内でも指折りの生徒数を誇る学校となっております。卒業生458名のうち、416名(90.8%)が大学進学を希望し、その内360名(86.5%)が大学進学を決めました。卒業生の進路も多様化しており、37名が専門学校に進学しました。

大学合格者数の詳細については、国公立大学合格者38名で、昨年度に比べて12名増え、過去最高の合格者を出しました。また、関関同立大76名、産近甲龍大は160名という結果となりました(過年度生を含む合格者のべ数)。

学園内大学へは125名が進学し、こちらも過去最高の進学者数となりました。内訳は大阪工業大学46名、摂南大学67名、広島国際大学12名が進学しました。学園内大学には、3大学合せますと、18学部48学科の学問領域があり、これらのスクールメリットを最大限に活用し、進学する生徒も増えて参りました。

大学入試全体を俯瞰しますと、ここ数年、私立大学入学定員の厳格化(入学定員を守らせる文科省からの指導)の影響で、関西8私大を中心に志願者数は前年度に比べて増加していますが、合格者を減らす傾向にあります。その影響は、関西8私大だけでなく、他の私立大学にも玉突きのように影響がありました。つまり、私立大学の入試全体が難化する傾向にあります。本校のその影響を少なからず受けました。

そのような状況下でも、生徒たちはそれぞれの目標に向かって、最後まで粘り強く努力し続ける姿勢を買ってくれました。年内の公募制推薦入試で勝ち取った合格に満足することなく、年明けの一般入試でさらに上の大学を目指した生徒も数多くいました。また、今春に第一志望の合格を実現できずに、来年に向けて再チャレンジを切った生徒もいました。

本校の進路指導の大きな特徴は、生徒と担任の先生との面談の機会が多いことです。休み時間や昼休み、放課後になれば、職員室は生徒であふれ返ります。つまり、担任

の先生は生徒一人ひとりのベストの進路希望を叶えるべく、常に面談を通して生徒の志向を把握して行きます。成績や偏差値だけで画一的に行う進路指導は行っておりません。これは本校の良さ伝統でもあります。

現在の高校2年生が大学入試を迎える2020年には、大学入試制度が大きく変わります。現在の『大学入試センター試験』は、『大学入学共通テスト』と変化を遂げ、国語と数学に新たに記述式が導入されます。また英語は『読む・聞く・書く・話す』の4技能が試されます。ますます多様化する大学入試に向け、今後も今までと同様に、きめ細かな進路指導を心掛けていきたいと考えております。

同窓生の皆さまにおかれましても母校の更なる躍進に期待していただくとともに、ますますのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。